

ハンブルグ大学と京都大学の交流イベントに関する報告

ハンブルグ大学地球物理学研究所の Matthias Hort 教授が、日本での学生のフィールド実習の一環として、修士学生 7 名、博士学生 2 名、ポスドク 1 名、教員 1 名を伴って 2023 年 5 月 11 日-13 日の 3 日間、京都大学を訪問されました。その機会を利用した交流として、以下のイベントが行われました。

● 5/11 ハンブルグ大学の学生に向けた説明など

- 午前 (於 理学研究科 1 号館 563 号室)
京都大学学術研究展開センター (KURA) の神野智世子氏から京大全体の紹介
久家慶子教授から地球物理分野の紹介
風間卓仁助教による重力計室の紹介
齊藤昭則准教授による Dagik の紹介
- 午後 (於 防災研究所地震災害研究センター棟 200 号室)
伊藤喜宏准教授から防災研究所の紹介
地震災害研究センターおよび振動台の見学

● 5/12 Univ. Hamburg – Kyoto Univ. student workshop (於 理学研究科 1 号館 563 号室)

ハンブルグ大学側から 11 名の研究発表 (ポスドク・教員含む)、京都大学側から 7 名の研究発表、その後、懇親会

● 5/13 特別セミナー (於 宇治・連携研究棟 3F セミナー室)

Lea Scharff 博士・Matthias Hort 教授による講義: 「火山学におけるレーダーシステムの利用」

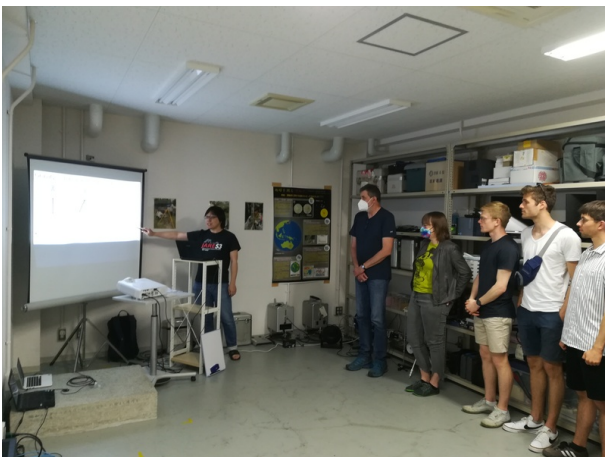
3 日間、ハンブルグ大学・京都大学の両方にとって有意義な交流ができたと思います。今回の交流イベントに御協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。なお、京都大学はハンブルグ大学と戦略的パートナーシップ協定を結んでいます。
<https://www.oc.kyoto-u.ac.jp/agreement/sp/uhh/> 交流支援などもあります (文責: 石岡圭一)



神野智世子氏 (KURA) による京大の紹介



久家慶子教授による地物分野の紹介



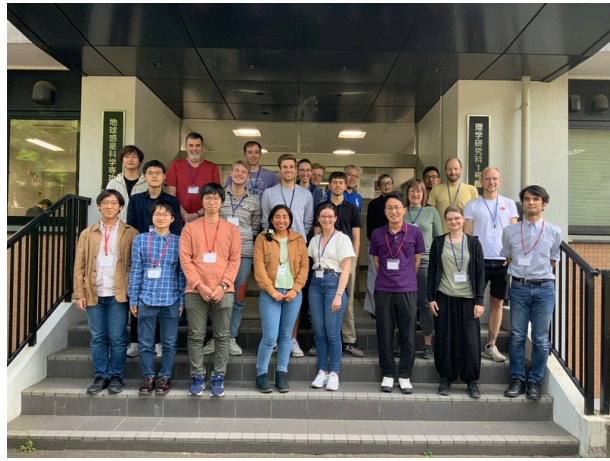
風間卓仁助教による重力計室の紹介



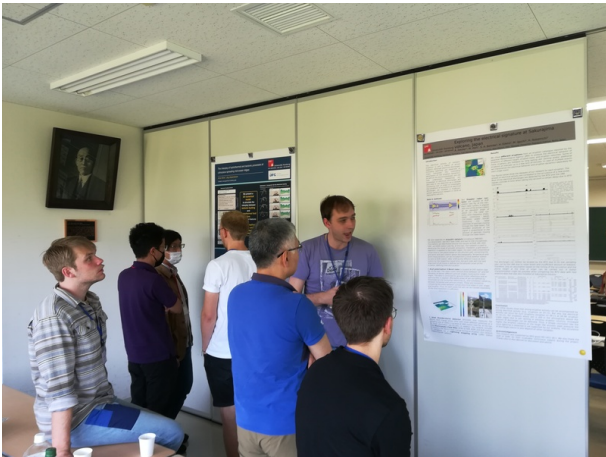
齊藤昭則准教授による Dagik の紹介



student workshop(口頭発表)



student workshop(集合写真)



student workshop(ポスター発表)



student workshop(懇親会)



Lea Scharff 博士の講義



Matthias Hort 教授の講義